

【図画工作科の目標は…】

「表現及び鑑賞の活動を通して感性を働かせながら、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う」ことです。

【3年生では、こんな力を育てます】

★) 豊かな発想や創造的な技能などを働かせ、その体験を深めることに興味をもつとともに、進んで表現する態度を育てるようにします。	★) 材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、つくりだす能力、デザインの能力、創造的な工作の能力を伸ばすようにします。	★) 自分たちの作品や身近にある作品、材料のよさや美しさなどに興味をもって見るとともに、それらに対する感覚などを高めるようにします。
---	--	--

口田小学校では特に…

- ① 工作（木・紙・さまざまな材料），絵などバランスよく学習する内容を考えていきます。
- ② 子どもたちが興味をもち、つくりだす喜び・楽しさを味わえるような活動を計画していきます。
- ③ 自分や友だちのよさに気付くことができるように、子どもたち同士で作品を鑑賞し合う時間を確保します。

【評価について】

- ★ 3年生の図画工作では次の4つの観点で評価します。
 - 身の回りのものの色や形に関心を持ち、楽しくつくったり、かいたりしようとする態度を育てます。
 - 材料を工夫して使い、色や形で表現したいことを発想する力を育てます。
 - 材料や用具を上手に使って、自分なりに工夫して表現できるようにします。
 - 自分たちの作品や身近にある作品、材料のよさや美しさなどに気づくことができるようになります。
- ★ 次のような方法を総合的に組み合わせて評価していきます。
 - ・学習への意欲や関心
 - ・作品
 - ・授業中の態度・発言
 - ・鑑賞カード
 - ・構想、下書きなどのメモ
 - など

月	学習内容	学習のねらい
4	○ぼくの顔・わたしの顔	○ちぎったり、切ったり、貼ったりして全体のバランスを考えて自分の顔をつくる。
5	○広がれつながれ ○大すき自分の線と色	○袋を使い、つないだり膨らませたりして大きな物を作る。 ○絵の具の使い方や、色のつくり方を覚えて、形や色を考えながら絵に表す。
6	○切ってけずって	○粘土の切り方や削り方を工夫して、想像した世界をつくる。
7	○ふわりクルクル風パワー	○風の力で動く車を身近な材料を使ってつくる。
9	○ざいりょうからひらめき	○いろいろな材料の形や色から想像して、絵に表す。
10	○ものがたりのせかい	○物語の好きな場面を選んで、様子を想像しながら絵に表す。
11	○トントンサクサク木の名人 ○アートたんけんたい	○木に釘を打ったり、木を切ったりして楽しいものを作る。 ○身近な場所で、楽しさや美しさを感じられるものを見つける。
12	○あのとときの気持ちをわすれない	○心に残った出来事をその時の気持ちが伝わるように絵に表す。
1	○はんをつかって	○版の写し方を工夫して表す。
2	○はんをつかって ○クミクミックス	○版の写し方を工夫して表す。 ○紙に切り込みを入れていろいろな組み合わせ方を工夫して楽しむ。
3	○どうくつのおくで見つけたよ ○作品整理	○粘土で想像した生き物を表す。 ○1年間を振り返り、自分の作品をまとめる。

【保護者の方へのお願い】

- ★ 作品をつくるにあたって、材料を家庭で用意していただく場合もあります。事前にお知らせしますので、できる範囲で用意をよろしくお願いいたします。
- ★ できあがった作品は教室に展示・掲示します。参観日等で学校に来られる際にはぜひご覧ください。その後、ご家庭に帰られてからでも子どもたちに一言声をかけていただくと、励みになると思います。

